

中高生 食育プログラム

取組の背景・目的

コロナの制限も徐々に解除されてきた中で、中高生の利用者から「みんなでご飯が食べたい」という声が上がってきました。過去にはパテシエを講師で招いて、お菓子作りなどのプログラムを行ったりしましたが、現在男子の利用も多く、食事量も多いということと、男女に係わらず、今後のための自炊の経験や自宅での自立のための成長のきっかけにもなればと、自分たちで料理をする食育プログラムを実施しました。市販の弁当や外食が多い子たちに簡単に作れる料理の紹介などを目的としました。

中高生向けのプログラムになかなか参加する児童が少ない中で、このプログラムは関心が高く、お互いの友達を誘いあって参加し、初回にも関わらず、15名以上の参加がありました。初回以降も食事に関わるプログラムは毎回15名以上の参加を超えています。

取組の概要

実施場所

- ・学童クラブ室

実施内容

- ・夕飯づくり(チャーハン・焼きそば)
- ・おやつ作り(まんまるおやつ「鈴カステラ・ミートパイ」)
- ・BBQ(鉄板焼き)

実施頻度

- ・中高生が参加しやすい土日祝
9月のお泊りイベントの際は学校に影響のない土日や祝日を絡めて実施しました。

職員体制

・中高生が本気で遊ぶことに、体力的についていけるということで、日常中高生と関わっている若いスタッフが男女それぞれ2～3名ずつで担当しています。出勤が遅い時間や土日となるため、シフトを工夫し、宿泊の場合は出張扱いで対応しています。

事業の実施方法

・食事などの費用は参加者から実費徴収していますが、その他のプログラムに関しては、港区が推奨する「中高生居場所づくり」の予算を使って実施しています。

工夫点・留意点

- ・日中の実施では部活動等で参加率が低くなってしまいうので、利用数の多い土曜や日曜祝日に実施しています。
- ・食べるだけでなく、ともに準備をする・片付けをすることで食育プログラムを一緒に作り上げる楽しさや大変さを感じてもらいます。
- ・保護者にもイベントの参加や同意をいただくことで、館の取り組みや活動を理解し、中高生にとって安全で気軽に来れる場所の存在を知っていただくようにしています。

取組の効果

- ・事後の中高生利用は確実に増えています。
- ・食の時間をともし、新たな交友関係を築くきっかけとなり、学校や地域を越えた新たな交友関係へと発展しているようです。イベント後も一緒に体育室で遊んだり、その後も話をして過ごしています。違う学校との仲間づくり、職員との関係づくりに効果が大きいと感じます。それにより、その後の来館が心理的に気軽になって、利用数の増加に繋がっています。
- ・職員を介さなくても児童同士で直接会話をしたり、中高生同士でLINEの交換などもつながったりしています。また、待ち合わせ場所に当館が選ばれたりもしています。
- ・職員との関係性が構築されることで、その後に、抱えている課題や悩みが相談しやすくなっているようです。

課題・今後の展開

- ・様々な職員がプログラムに参加し、多くの中高生の拠り所となれるようにしたいと考えます。
- ・中高生の貴重な来館時にたくさん関わりが持てるように、日常からコミュニケーションを取り、ニーズを拾い上げたいと考えます。
- ・「自分たちだけが楽しい。お腹がいっぱい。」で終わらず、仲間と協力することや、当たり前として提供される食事のありがたみ、食事の提供や片付けなどの感謝を人に伝えられる子どもたちになって欲しいと願っています。



参加者募集

定員

15名

第2回 料理ができるとモテる

テーマ

まんまるおやつ

12月16日(土) 13:00-15:00

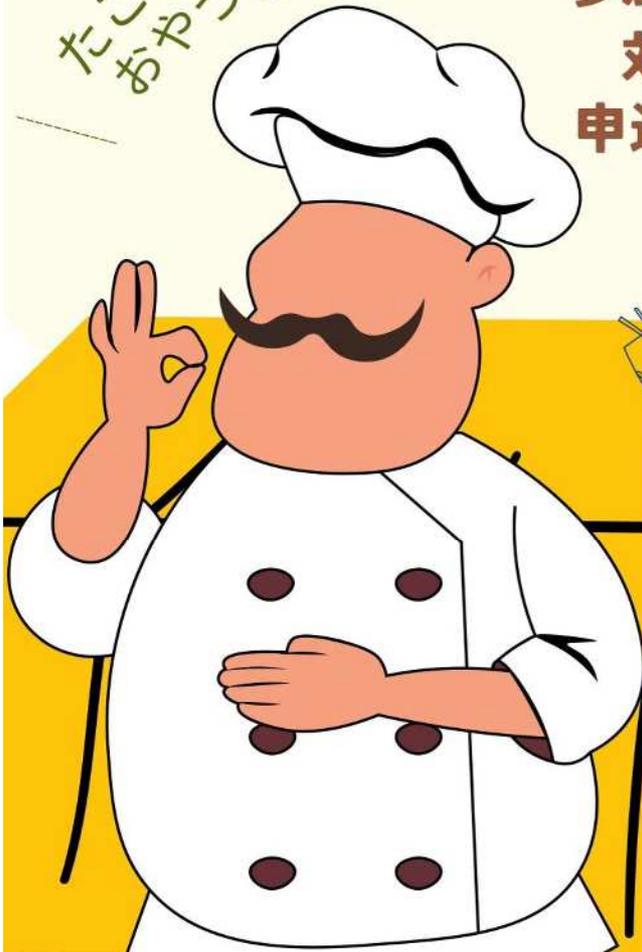
場所 学童クラブ室イースト

参加費 300円(当日支払い)

対象 小学4年生~中高生

申込み 11月25日(土)~(先着)

たこやきのような
おやつを作るよ!





中高生プログラム

料理が できると モテる

みんなでご飯を作って
夜ご飯を食べよう！

みんなは料理したことあるかな？
準備とか大変なんだけど
料理できるとモテるらしいよ

フロントで申し込んでね♪

6月17日（土） 18:15~19:45